

(別紙)

**戦略的スマート農業技術の実証・実装**  
**「秋田県産タマネギの生産性改善による自給率向上モデル実証」(露 5B1)**  
**令和6年度 AI 自動選果機実演会 開催要領**

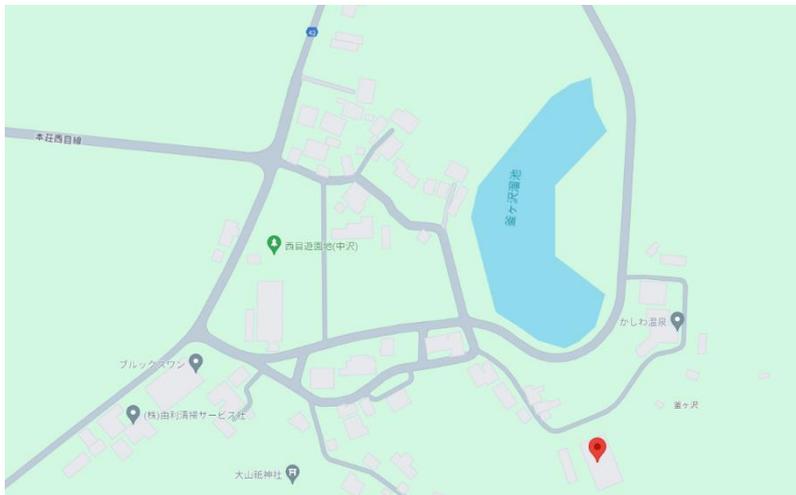
**1. 趣 旨**

2023年3月に戦略的スマート農業技術の実証・実装に採択された「秋田県産タマネギの生産性改善による自給率向上モデル実証(秋田県タマネギ産地形成コンソーシアム)」では、遠隔技術指導による広域的な生産技術の向上(責任機関:NTT アグリテクノロジー)、ロボットトラクタ導入による作業時間の削減(農研機構東北農業研究センター)、AI自動選果機導入による選果時間の削減(山梨大学)に取り組んでおります。

今回は、生産者や東北タマネギプラットフォーム会員等を対象に、本実証事業で開発中のAI自動選果機について講演・実演を実施致します。

**2. 開催日時** 2024年9月9日(月) 13:00~15:30

**3. 開催場所** 双日由利農人(株) 選果倉庫 ([秋田県由利本荘市西目町西目字釜ヶ沢 54-1](#))



**4. 検討内容**

13:00~13:20	開会挨拶	涌井 徹(東北タマネギ生産促進研究開発プラットフォーム 代表) 岡田拓真(双日農業株式会社 代表取締役)
13:20~13:30	概要説明	本コンソーシアムの概要(農研機構東北農業研究センター 林 智仁)
13:30~13:50	講演1	AI自動選果機の開発と実証(山梨大学 牧野浩二)
13:50~14:10	講演2	AI自動選果機の現場導入(折林ファーム 三浦徳也)
14:20~14:50	実演会	AI自動選果機の実演
14:50~15:00	講評	(農研機構みどり戦略・スマート農業推進室 山崎 篤)
	閉会挨拶	(実証代表者/農研機構東北農業研究センター 室 崇人)
15:00~15:30	取材・写真撮影・その他	

**5. 参集範囲**

農林水産省、専門P0、秋田県タマネギ産地形成コンソーシアム参画機関、農研機構、東北タマネギ生産促進研究開発プラットフォーム会員、生産者、農業関係団体、行政機関、普及指導機関、試験研究機関、民間企業、その他実証代表者が認める者

**6. その他**

現地開催のみ、オンライン開催はございません。